

史上初！「芥川賞」と「文藝賞」ダブル受賞

若竹千佐子さんに遠野市民栄誉賞

遠野市民栄誉賞表彰式・受賞記念トークショーが9月30日(日)、遠野市民センターで開かれ、デビュー作『おらおらでひとりいぐも』(河出書房新社)で「芥川賞」と「文藝賞」をダブル受賞した小説家・若竹千佐子さん(64歳・上郷町出身)に遠野市民栄誉賞が授与されました。式典では、来場した市民や関係者約600人が若竹さんを祝福しました。



これからも、遠野のにおいがする小説を力の限り書いていく

若竹千佐子さん
わかたけちさこ ●昭和29年遠野市上郷町生まれ。釜石南高校(現・釜石高)、岩手大学教育学部卒。結婚後、30歳で上京し2児を育て上げた。55歳の時に夫を亡くし、長男の勧めで小説講座に通い始める。63歳の昨年、デビュー作『おらおらでひとりいぐも』が第54回文藝賞(河出書房新社主催)を受賞。本年1月には、第158回芥川賞(日本文学振興会主催)を受賞した。千葉県木更津市在住。64歳。

遠野市民栄誉賞表彰式は9月30日(日)、遠野市民センター大ホールで開かれました。

授与されたのは、本市出身の作家若竹さん。デビュー作『おらおらでひとりいぐも』で芥川賞と文藝賞を受賞する快挙で、市民に明るい希望と活力を与えてくれました。当日は市民ら約600人が来場し、若竹さんを祝福しました。式典では、本田市長が「市民みんなで応援していました。お帰りなさい」と出迎え、表彰状と記念品を贈呈。受け取った若竹さんは「地元の人たちに祝っていたら、天にも昇る思い」と感極まり、受賞の喜びを語りました。式典後にはトークショーを開催。次回作について質問されると、若竹さんは「デビュー作はおらのなかで最大瞬間風速が吹いたようなもの。あんまり期待しないで待っていてください」と方言で話し、会場に笑顔が広がりました。本市の市民栄誉賞の授与は、若竹さんで4件目。若竹さんは「これからも方言を大切に、遠野のにおいがする小説を力の限り書いていく」と故郷への思いを語りました。

市制施行13周年記念功労者表彰式

遠野の発展に尽力

表彰式は9月30日、遠野市民センター大ホールで開かれ、市勢発展に貢献した63人7団体が表彰されました。

市勢振興功労者表彰



藤村 正子さん (79歳、東穀町)

長年、市選挙管理委員を務め平成19年からは同委員長を歴任。5期17年余にわたり各選挙の適正円滑な管理執行に貢献しました。市レクリエーション協会会長などの要職も兼任し、地方自治の進展と生涯学習の推進に貢献しました。



江川 幸男さん (69歳、附馬牛町)

遠野地方農業協同組合酪農部会長や旧遠野市担い手農業者連絡協議会の初代会長を務め、農業後継者の育成に尽力。どぶろく製造にも注力し、全国どぶろく共励会最優秀賞を2度受賞するなど遠野の知名度向上に貢献しました。



照井 至さん (83歳、宮守町宮守)

旧宮守村議会議員や消防団員、社会教育委員などを務め地域福祉の向上と地方自治の進展に貢献しました。遠野地方農業共済組合総代や農事組合法人宮守川上流生産組合代表理事組合長なども務め、農業振興にも尽力しました。



菊池 秀智さん (83歳、中央通り)

旧遠野町、旧遠野市消防団員として41年余精励。副団長などを務め住民の安心と安全確保に注力しました。また、統計調査員を46年務めたほか、市老人クラブ連合会会長などを歴任。市政発展と市民福祉の向上に寄与しました。

特別表彰(敬称略)

佐藤 倉造(早瀬町)
遠野市立中学校再編成検討委員会委員長を務め、中学生のより良い教育環境の礎を築きました。市明るい選挙推進協議会会長などの要職も歴任。市民の主権者意識の高揚に取り組みました。

千葉 教子(穀町)

市民の舞台「遠野物語ファンタジー」に平成3年から平成27年公演までの25作品で、制作委員などとして尽力。市民向けのコンサートなども企画し、市民の芸術文化の発展に寄与しました。

吉田 征作(埼玉県越谷市)

昭和59年から遠野郷人会の活動に携わり、同会世話人や会長などの要職を歴任。長年、遠野の魅力を全国に発信して遠野ファンの拡大に尽力し、本市の観光と都市間交流振興に寄与しました。

各種表彰(敬称略)

- ◆自治功労者表彰 石直典高(附馬牛町)
◆納税功労者表彰 菊池輝一(小友町)
◆衛生功労者表彰 一倉幸江(新穀町)
◆教育功労者表彰 杉田盛彦(盛岡市)
◆民生功労者表彰 長瀬晴夫(土淵町)、菊池重光(上郷町)、佐藤裕彦(小友町)、阿部安司(附馬牛町)、松田朋幸(小友町)、菊池清彦(青笹町)、佐藤俊光(上郷町)
◆交通安全功労者表彰 菊池康夫(小友町)、佐々木正光(宮守町宮守)、菊池文子(小友町)
◆勤労者表彰 森田美千代(松崎町)、佐藤一江(小友町)、菊池美代子(宮守町鱒沢)、佐々木正光(松崎町)、昆野秀子(小友町)、及川世津子(六日町)、菊池さつき(青笹町)、阿部政広(土淵町)、金谷一夫(綾織町)、阿部友康(同)、佐々木滝夫(松崎町)、植村光子(宮守町鱒沢)、菊池善孝(宮守町宮守)、中居明美(松崎町)、佐々木光紀(同)、佐々木久美子(同)、阿部幸江(土淵町)、松田正久(綾織町)、菊池元一(大工町)、菊池栄子(花巻市)、平賀トヨ子(宮守町鱒沢)、滝本富美男(宮守町達首部)、菊池静子(宮守町鱒沢)、菊池善郎(同)、多田政志(宮守町達首部)、小松まゆみ(宮守町鱒沢)
◆感謝状 鶴田光雄(東京都)、川上格(穀町)、菊田隆(東穀町)、菅原勝美(綾織町)、筑波夕イカスト工業株式会社(増淵健二代代表取締役会長、東京都)、株式会社オサダ(長田豊代表取締役社長、東京都)、三和酒類株式会社(下田雅彦代表取締役社長、大分県)、津田物産株式会社(奥吉治代表取締役社長、大阪府)、株式会社ユーラスエナジー(釜石(高瀬達秀代表取締役、釜石市)、明治百年記念栃内地区部分林組合(小笠原隆男組合長、土淵町)、皇陛下御歌碑建立実行委員会(角田幸四郎会長、中央通り)
◆職員表彰(勤続功労者) 新田朝夫(附馬牛町)、松田克之(中央通り)、吉田喜市(小友町)、佐々木秀喜(松崎町)、佐々木國一(青笹町)、佐々木祐二(上郷町)、菊池猛(同)、河野忠良(宮守町宮守)、中村哲弘(宮守町達首部)、佐々木達郎(宮守町鱒沢)、多田勇(宮守町鱒沢)、菊池平蔵(宮守町鱒沢)、菊池俊之(松崎町)、菊池寿(上郷町)、菊池史一(宮守町鱒沢)、佐々木清子(穀町)、佐々木啓(同)、菊池より子(花巻市)、佐々木真奈美(宮守町達首部)、小原勝康(宮守町宮守)、菊池功幸(同)、小松満美子(松崎町)
◆教育委員会表彰(永年勤続) 菊池佳昭(綾織町)、佐々木通子(早瀬町)、菊池久雄(松崎町)、平野加代子(同)、高橋美智子(小友町)



1_式典で遠野への思いを語る若竹さん 2・3_畑中美耶子さん(元岩手放送アナウンサー)からの質問に笑顔で答える若竹さんと聞き入る市民ら

第54回「文藝賞」(2017)、第158回「芥川賞」(2018.1)受賞作 『おらおらでひとりいぐも』河出書房新社

74歳、ひとり暮らしの桃子さん。結婚を3日後に控えた24歳の秋、東京オリンピックのファンファーレに押し出されるように、故郷を飛び出した。周造との出会いと結婚、二児の誕生と成長、そして夫の死。「この先一人だけでやって暮らす。こまったあどうすんべえ」夫の死後、それまで自在に操れるはずだった孤独が暴れ始め、ふるさとの東北弁が頭の中で溢れ出す。震えるような悲しみの果てに、桃子さんが辿り着いたものとは一。



県幼少年婦人防火委員会会長表彰受賞

達曾部保育園 園長

菊池 寿子さん(47歳、綾織町)

達曾部幼年消防クラブを率いる菊池さんが、優良幼少年消防クラブ指導者として同会長表彰を受賞。紙芝居や絵本を使った防火意識の啓発、避難訓練などに積極的に取り組んでいることが評価されました。菊池さんは「これからも子どもたちの安全な場所づくりに励みたい」と決意を語りました。



行政相談に尽力し総務大臣表彰受賞

行政相談委員

及川 康さん(76歳、東穀町)

行政相談委員の及川さんが総務大臣表彰を受賞しました。及川さんは平成19年4月から行政相談委員として遠野地区を担当。毎月1回、相談会を開き行政に対する苦情などの相談に応じています。及川さんは「今後も相談者に寄り添い、課題解決への道筋をつくりたい」と決意を新たにしました。



- ◆第13回市内小学校陸上記録会 (9月28日、遠野運動公園陸上競技場) ※優勝者のみ
■男子 △共通200m 菊池琉太(遠野北) 28秒60 △共通400m 100m R 遠野北(鈴木啓介、菊池琉太、大橋修、菊池優空) 54秒67 △共通走高跳 白金太一(遠野) 1m21 △共通走幅跳 菊池晃太(遠野北) 3m76 △共通ソフトボール投 奥村類(綾織) 62m98
▽4年以下100m 菊池惇斗(遠野北) 15秒15 △5年以下100m 宇夫方崇太(青笹) 3分17秒52 ※大会新 △5年以下80m H 宇夫方崇太(同) 14秒99 ※大会記録 △5年100m 大橋修(遠野北) 14秒61 △6年100m 菊池優空(同) 13秒23 △6年1000m 菊池優空(同) 3分12秒77 △6年80m H 昆祐輝(綾織) 15秒69
■女子 △共通200m 菊池たま(遠野北) 31秒83 △共通400m 100m R 遠野北(大和田瑠菜、菊池たま、片倉桜咲、佐々木里奈) 1分00秒56 △共通走高跳 村上穂華(遠野)・大和田瑠菜(遠野)

各種大会結果

キラッと輝く遠野人募集！
スポーツや文化活動などで活躍した人の情報をお寄せください。広報遠野で紹介！
紹介する成績の目安
各種大会やコンクールなどで、おおむね▷県レベルで1位(最優秀賞)以上▷全国入賞
紹介する対象者の目安
①市内在住の人、または市内に通学・勤務する人
②市外の学校に在籍する本市出身者(広報担当に情報提供があったもの)
◎問い合わせ 市総務企画部政策担当(☎62-2111)

第10回遠野市農林水産振興大会
市内の農林水産業をさらに元気にするために。式典には、どなたでも参加できます。
参加申込締切 11月14日(水)
【式典内容】
★農林水産業賞受賞者表彰式
★プロジェクト発表 遠野緑峰高校 生産技術科草花研究室
★講演 「都市部の若者が見た農山村の魅力」 講師 中山間地域フォーラム理事 金井 久美子 氏
★トップ鼎談 「遠野の農業 これまでの10年 これからの10年」
日時 11月28日(水)、13時半～
式典・場所・あえりあ遠野交流ホール 時間/13時半～16時50分(入場無料)
祝賀会・場所・サン・パークやなぎ屋 時間/17時半～19時(会費3,000円)
問い合わせ・申し込み 市農林課(☎62-2111内線412) 遠野市農林水産振興大会 検索



第6回全国小学生一輪車大会
やったね！初優勝！
チーム「ni*co(ニコ)」

全国小学生一輪車大会は9月16日に福島県の須賀川アリーナで開催。遠野一輪車クラブのチーム「ni*co(ニコ)」がグループ演技ビギナーの部で初めての栄冠を掴みました。5人は大会で、ミスのない演技を披露。大舞台上で練習の成果を存分に発揮しました。チーム最高学年の小笠原さんと菅原さんは「優勝はビックリ！技術を磨いて次も全国で優勝したい(小笠原)」、「転ばない心配だったけれど、ノーマスで優勝できて嬉しい(菅原)」と笑顔で大会を振り返りました。

左から/小笠原暖奈(遠小5)、菅原綺星(同5)、高橋俊平(遠野北4)、菊池玲南(遠小4)、菊池愛優(遠野北2) ※敬称略

第56回全国防具付空手道選手権大会
3選手が全国3位に輝く

遠野市空手道連盟

9月24日に東京武道館で行われた全国防具付空手道選手権大会で同空手道連盟の松田さんと佐々木さん、浅沼さんが3位に輝く活躍を見せました。全国大会初出場の松田さんは、上段突きでポイントを重ね、初の全国3位。「前蹴りを鍛えて次は優勝したい」と目標を語りました。全国で優勝経験のある浅沼さんは準決勝で惜敗。「もう一度全国で優勝できるように技術を磨きたい」と気合いを入れています。佐々木さんは、相手が見せる隙を逃さず、右の上段突きを効果的に決めて3位入賞。指導者としても活動している佐々木さんは「子どもたちと一緒に遠野の空手道を盛り上げたい」と思いを語りました。



小学4年男子の部 松田 大輝さん(遠小4)
一般女子の部 浅沼 花南さん(宮守町達曾部)
一般男子の部 佐々木 優太さん(松崎町)

太陽生命カップ2018 第9回全国中学生ラグビーフットボール大会

初の大舞台で全国3位に貢献！

浅沼 玲音さん(遠野西2)

全国大会は9月15日から茨城県で開催。浅沼さんは県内ラグビースクールの選抜チーム「レッドファイヤーズ Jr RFC」の一員として全国3位に輝きました。浅沼さんは「全国の選手に負けず、活躍できるような選手になりたい」と決意を新たにしました。U15岩手県選抜の一員としても活躍する浅沼さん。11月10日から千葉県で開かれる第38回東日本中学生ラグビーフットボール大会セカンドステージに出場を決めました。現在は、同大会制覇に向け練習に一段と熱を入れています。



大会で、相手ゴールラインを目指して攻める浅沼さん

